

八幡平いにしへの宝

(市内にある指定文化財を紹介します)

白坂観音堂の御物

所在地 西根寺田第20地割27番地(江峰山聖福寺)
指定年月日 昭和49年7月20日(旧西根町指定)



七面観音立像

■寸法/材質 総高50.3cm、像高42cm/鉄製
頭頂部の二段に六面の化仏を配し、天衣、柔帛をまとい、右手は念じ、左手は蓮華を挿した宝瓶を持っています。腰裳を身に付け、蓮華座に直立する御姿は、観音経の七難即滅を現しています。後頭部・背面は無いことから、かつては大鏡と一体化した『懸仏』だったとの言い伝えがあります。



白坂の大鏡

■寸法/材質 直径103cm/銅鉄混合製
外縁部の銘文には、『朱雀院建立寿応山沢両寺延長8年(西暦929年)8月16日奉請大檀那種子関白〇〇公別当南嶽院代敬白』と陽刻されており、伝説に包まれた古代寺院『沢両寺』と明治まで続いた修験道場『南嶽院』のことが刻まれています。



白坂の棟札

■材質 漆塗木製
江戸時代中期に奥州三十三観世音を遍歴した高僧が奉納したもので、黒塗り板面の上部に『三十一番』と金泥で陰刻され、中部に御詠歌の『紫の雲を染田の観世音ただ十念の息らぬ身を』と彫り込まれています。奥州三十三観世音の1番は、宮城県名取市の三熊野社、最後の33番は二戸市浄法寺の天台寺です。

普段は、施錠され秘仏としていますが、毎年7月17日の例大祭には、一般公開されます。
《参考文献》岩手郡誌・西根町史上巻・西根町仏像・宝篋印塔調査報告書、江峰山聖福寺ガイドブック

【広告】この広告は、広告主の責任において市が掲載しているものです。広告の内容について市が推奨などをするものではありません。

第3回はちまんたい ～夏の山賊まつり～

産直大集合

フリーマーケット

出店者大募集!!

2010年 7月31日(土)・8月1日(日)

開催時間 10時～16時まで

会場 八幡平市柏台 さくら公園(山賊まつりの会場)

■八幡平市産の食材を使った(40分お代わり自由/11時～)

毎日250名限定 地産地消 ランチバイキング

お一人様1,000円 (小学生以下500円)

8/1 山賊まつり

詳しくは八幡平市産直連携協議会事務局まで

主催/八幡平市産直連携協議会 お問い合わせ先/八幡平市産業振興(株)内事務局 Tel.0195-78-2230